

創立150周年 「えのきと共に150年 これからも笑顔の花さく 皆野小」



学校だより

えのき

2月号



皆野町立皆野小学校 令和5年2月1日 発行

「『ウサギとカメ』のお話」 ～ 学年のまとめに向けて ～

校長 坂本 勉

いよいよ、2月になりました。今年度もあと2か月となりました。本当に時間の流れが早いと感じます。特に3学期は、進級や進学に向けた活動が多いから余計にそう感じるのかもしれませんがね。

さて、皆さんは「ウサギとカメ」という童話を一度は読んだことがあると思います。♪もしもしかめよ かめさんよ……♪ の歌い出しで始まる童謡も、子供から大人まで親しまれています。

ウサギとカメが、かけっこで競走し、どちらが早く山のふもとまで到着するか競う物語です。この物語は、ウサギもカメも私たちに馴染み深い動物なので、日本の昔話だと思っている人も多いのではないのでしょうか。実は、この物語はイソップ物語の一つで海外からやってきた話だそうです。一般に知られるようになったのは、明治時代に国語の教科書に載ってからです。タイトルは『ウサギとカメ』ではなく『油断大敵』でした。まさに、題名の通りで、「己を過信して怠れば失敗する。あきらめずに継続して努力すれば報われる」という教訓を知る事ができます。

ところが、この物語にはもう一つの教訓が隠れています。それは「**見ているものが違う**」という事です。ウサギはカメを見ていました。だから、ノロノロとやってこないカメに油断をしてしまったのです。対するカメはずっとゴールを見ていたのです。もし、カメが寝ているウサギを見ていたら、自分も休んでいたかもしれません。ところが、そうしなかったのは**ゴールを見ていたから**です。カメはゴールを見ていたから、歩みは遅いけれど足の速いウサギに勝てたわけで、「**見ているところが違った**」からこの結果が生まれたのです。



つまり、**ウサギにとって勝負とは、カメに勝つことだけ**だったのです。しかし、**カメにとって勝つことは、ゴールにたどり着くこと**だったのです。何を目的にするかで結果は変わってしまうということです。大切なのは、目的や目標をしっかりと明確にすることです。

私たちの生活でも「見ているところ」は正しいのでしょうか。ゴールを見ずに、周囲ばかり見ていませんか。目的がぶれていたり、間違っていたりすると、ウサギのようになってしまいます。目的も時期も決めずに、やみくもに進んでいたら自分の望むゴールにたどり着くのは難しいでしょう。学校でも学年のまとめに向けて、何をするのか目標を具体的に決めて活動を行って参ります。

1月皆小スナッパ

1/11(水) 競書会



みんな集中して書きぞめに取り組みました。また、16日からの校内書きぞめ展に多くの保護者の方にご来校いただきました。ありがとうございました。

【秩父地区書きぞめ展審査結果】

○推薦賞

- 3年：高田結、峯岸楓歩
4年：請川良朋、内海咲希、根岸未来、大澤咲貴、横田空音
5年：志村蒼羽、田島彩喜
6年：門平めい、櫻井花穂

○特選賞

- 3年：大澤泰斗
4年：齊藤るりか、大澤咲良、矢部蒼人
5年：齋藤澪来、吉村廉太郎、中村ゆいね
6年：佐藤佑希乃

●2月の主な行事予定●

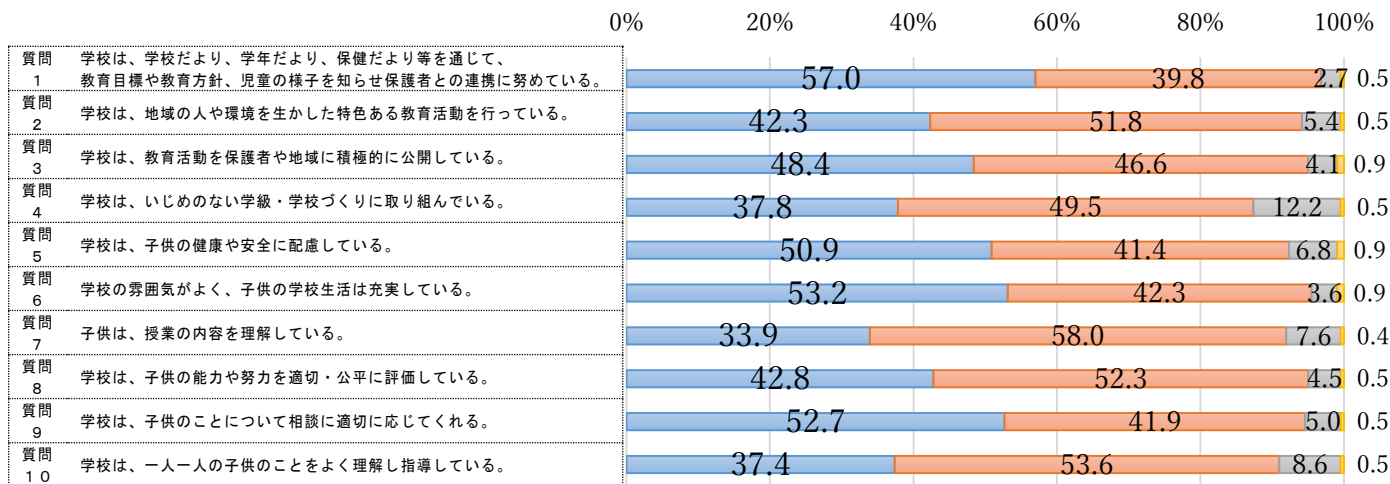
※今後の感染症の拡大状況で行事等を変更する場合があります。その際はれんらくアプリや学校HP等でお知らせいたします。

日	曜	行事等
1	水	登校指導、読み聞かせ(低)、4-1支援籍交流(3校時)、スクールカウンセラー来校(午前)
2	木	朝学習(算)、5年支援籍交流(1・2校時)
3	金	朝学習(算)2-2支援籍交流(2校時)、150周年記念事業実行委員会 18:00
4	土	
5	日	
6	月	5時間授業、朝学習(国)、MPT、職員会議
7	火	校長講話
8	水	朝読書
9	木	朝学習(算)
10	金	3・4年5時間授業、朝学習(算)、3・4年授業参観・懇談会
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	朝学習(国)、MPT、委員会
14	火	朝学習(算)、1年下校 14:35(民生委員さん付き添い)
15	水	6年5時間授業、朝読書、2・6年授業参観・懇談会、学びウィーク(～24日)
16	木	朝学習(算)
17	金	5年5時間授業、朝学習(算)、1・5年授業参観・懇談会
18	土	
19	日	
20	月	朝学習(国)、MPT、クラブ、3年クラブ見学
21	火	朝学習(算)
22	水	朝読書、6年中学校体験授業 9:30、スクールカウンセラー来校(午後)
23	木	天皇誕生日
24	金	朝学習(算)、6年生を送る会(2・3校時)
25	土	
26	日	
27	月	朝学習(国)、MPT、クラブ(最終)
28	火	朝学習(算)、1年下校 14:35(民生委員さん付き添い)

●令和4年度「学校アンケート」集計結果●

全校児童数の約75%のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



《一番高い評価をいただいたもの》

○学校は、学校だより、学年だより、保健だより等を通じて、教育目標や教育方針、児童の様子を知らせ保護者との連携に努めている。【3.53点/4.00点】

コロナ禍により、今年度も保護者の方の来校制限をとらせていただきました。たよりやHP、メール等で学校の様子をお伝えしたり、情報をお知らせしたりして保護者の皆様と連携し、教育を進められるよう努めました。その姿を多くの方に肯定的に評価していただき、ありがとうございます。

《さらに学校として今後も力を入れていきたいもの》

○学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。【3.25点/4.00点】

○子供は、授業の内容を理解している。【3.25点/4.00点】

いじめが起こらないよう、子供たちの人間関係づくりを大切にすする学級(学校)経営を進めてまいります。今後も、お子さんのことで心配なことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

研修を充実させ、児童一人一人を確実に成長させる質の高い教育が行えるよう、教職員の指導力をさらに高めてまいります。

(よくあてはまる…4点、ややあてはまる…3点、あまりあてはまらない…2点、まったくあてはまらない…1点で算出)

子供たちや教職員への心温まるたくさんのメッセージや貴重なご意見をありがとうございました。個々のご意見について、校内の関係部会で協議させていただき、今後の学校づくりに生かしてまいります。